

# 「Mg-Day in ICHINOSEKI」開催のお知らせ

グリーン・マテリアル循環型社会の実現を目指す「循環社会推進協議会」が取り組むマグネシウムの循環活用を取り入れた事業内容と活動状況を、今回は令和8年3月18日に、石灰の産地であり、宮沢賢治ゆかりの地、岩手県一関市から発信します。我が国にとって無尽蔵である海水からマグネシウム原料を抽出する主たる方法では石灰を用いる事から、JR大船渡線沿線（特に一関市）にてグリーンなエネルギーを使ったマグネシウム製錬を実証し、その生産拠点とする可能性についてご検討をいただきます。公開セミナーにおいては、ご参加者に「Mgのエネルギーキャリアとしての位置づけと併せて循環社会の構築と実現」を身近に感じていただきながら広く全国に紹介し、「農業（林業）、漁業そして近代産業」をテーマにした活動を紹介すると共に、その地産地消の産業育成と実現を提唱します。

公開セミナー開催日時：

**令和8年3月18日（水）13時00分～16時00分**

開催場所：石と賢治のミュージアム

岩手県一関市東山町松川字滝ノ沢149-1

TEL 0191-47-3655

<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/6,21148,149,html>



開催スケジュール：

（司会・進行 熊谷枝折 一関市花泉町金沢出身）



開会	13:00~13:25	実行委員長開会挨拶 ご来賓挨拶：東北経済産業局長（Web）、一関市東山支所長 岩淵良憲 現地状況と会場のご案内：石と賢治のミュージアム 館長 菅原淳
①	活動概要説明 13:25~13:40	「農業（林業）、漁業そして近代産業」 一般社団法人循環社会推進協議会 代表理事 熊谷枝折
②	講演1 13:40~14:00	「プロジェクトの展開」「グリーン・マテリアルの循環と実現」 一般社団法人循環社会推進協議会 理事 会長 坂本満（産業技術総合研究所）
③	講演2 14:00~14:20	「グリーン・マテリアルについて」（世界の主たる3つの大潮流） 東京大学 工学部大学院マテリアル工学科 特任教授 星野岳穂 一般社団法人循環社会推進協議会 海洋資源部会長（兼製錬部会アドバイザー）
④	講演3 14:20~14:40	「サーキュラーエコノミーとなるMgの製錬について」「グリーンピジョン法とグリーン電解法」 東北大学 多元物質科学研究所 教授 柴田浩幸 一般社団法人循環社会推進協議会 製錬部会長
⑤	公開ディスカッション 14:50~15:50	座長 吉澤徳子 一般社団法人循環社会推進協議会 開発委員会 EV部会 （産業技術総合研究所 ゼロエミッション国際共同研究センター） (株)新菱 サークュラーエコノミー事業部 企画管理部長 守谷大輔 第一高周波工業(株) 執行役員 技術部長 高田真司 藤倉コンポジット(株) 技術統括部長 阪間寛 石と賢治のミュージアム 館長 菅原淳 （特別ゲスト）東京科学大学 名誉教授 和田雄二
閉会	15:50~16:00	副実行委員長閉会挨拶

他 現地ご参加者

参加費： 無料（但し、現地参加、オンライン参加共に限定数先着順となりますので、ご了承ください。）

主催：一般社団法人循環社会推進協議会

仙台市青葉区片平2丁目1-1 東北大学 多元研南2号館（素材工学研究棟）

共催：石と賢治のミュージアム、東北大学多元物質科学研究所

後援：東北経済産業局、岩手県、一関市、産業技術総合研究所、沖縄県久米島町、徳島県三好市他

問い合わせ先：一般社団法人循環社会推進協議会 <http://www.soleil-energy.jp>

代表理事兼事務局長 熊谷枝折 TEL: 090-3752-0002 E-mail: s-kumagai@ksf.biglobe.ne.jp

会員通知！ 開発委員会：9:45~10:30、現地視察：10:45~11:45

協議会：16:15~17:00 ※懇親会：18:30~